



平成 25 年 4 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社テークスグループ  
(旧社名 株式会社東京衡機製造所)  
代表者名 代表取締役社長 山本 勝三  
(コード番号 7719 東証第2部)  
問合せ先 取締役副社長 平岡 昭一  
(TEL. 042-780-1650)

## 商号の変更および定款の一部変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 25 年 5 月 28 日開催予定の第 107 回定時株主総会で定款の一部変更が承認されることを条件として、下記のとおり商号を変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社は、1923 年(大正 12 年)に衡器と試験機の専門メーカー「合資会社<sup>とうきょうこうきせいぞうしよ</sup>東京衡機製造所」として創業し、1936 年(昭和 11 年)に株式会社に改組、以来、試験機業界の先進企業として我が国の産業の発展とともに歩んでまいりました。そして、2008 年(平成 20 年)9 月には、国内外に複数の子会社を有し様々な事業を手掛けるに至ったことから、将来への展望を見据え、試験機事業で培った技術と知識を核として様々な事業分野で活躍し豊かな社会の実現に貢献できる企業に成長することを目指し、現社名「株式会社テークスグループ」に商号を変更し、現在まで約 5 年に亘り、新たなブランドの浸透に努めてまいりました。その結果、「テークスグループ」ブランドは従来からの試験機市場においても一定の浸透が果たせたものの、当社の納めてきた試験機の寿命が長いこともあり、依然として創業当時の社名の略称「東京衡機<sup>とうきょうこうき</sup>」の認知度は高く、試験機の分野において高いブランド価値を維持しております。一方、2008 年の商号変更以来、当社はグループとして様々な事業分野への展開を図りましたが、折悪しくリーマン・ショックに端を発する世界同時不況の時期と重なり、当初企図していた成果を得るには至らず、日本経済が低迷する中で業績の悪化に苦しみました。

このような状況の下、当社は、本年 3 月、日本経済再生の機運が高まる中で創業 90 周年の節目を迎え、100 周年に向けてこれから歩むべき道を見直し、当社グループの持続的な発展のためには創業当初の「モノづくり」の原点に立ち返り試験機事業を世界に通用する事業に成長させることが不可欠であると考えました。そして、それを実現させるためには未だに多くの方々から親しまれている旧社名の略称「東京衡機<sup>とうきょうこうき</sup>」を復活させることが適切であると判断し、商号を「株式会社<sup>とうきょうこうき</sup>東京衡機」に変更することといたしました。

なお、当社が従前より使用しております「TKS」ブランド(創業当初の社名の英文表記 TOKYO KOKI SEIZOSHO LTD.の略称)と現社名の由来となっているコーポレートオブジェクト **Technology And Knowledge Enrich Society**「技術と知識で豊かな社会の実現に貢献する」)につきましては、今後も継続して使用いたします。

## 2. 変更の内容

### (1) 新商号

株式会社 <sup>とうきょうこうき</sup>東京衡機 (英文表記: TOKYO KOKI CO. LTD.)

### (2) 定款変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線は変更部分を示します。)

現行定款	変更案
第1章 総則 (商号) 第1条 当社は、株式会社テークスグループと称し、英文では、 <u>TAKES・GROUP LTD.</u> と表示する。  (新設)	第1章 総則 (商号) 第1条 当社は、株式会社東京衡機と称し、英文では、 <u>TOKYO KOKI CO. LTD.</u> と表示する。  附 則 <u>第1条の変更は、平成25年9月1日より効力を生ずるものとし、本附則は平成25年9月1日をもって削除する。</u>

## 3. 日程

定款変更決議日 平成25年5月28日(当社第107回定時株主総会決議日)(予定)

新商号実施日 平成25年9月1日(予定)

## 4. その他

上記の商号変更に伴い、当社の子会社である「株式会社テークス試験機サービス」も以下のとおり商号を変更する予定であります。

### ① 新商号

株式会社東京衡機試験機サービス

(英文表記: TOKYO KOKI TESTING MACHINE SERVICE CO. LTD.)

### ② 新商号実施日

平成25年9月1日(予定)

以 上